



土砂災害ハザードマップへの活用について紹介します。

(1/2)

今回紹介する団体：箱根町(水土里ネット神奈川)

取組概要

内容：平成25年度に県が実施した土砂災害区域調査結果データ(SHP)を平成26度に水土里情報システムに搭載し、ハザードマップを作成するとともに全戸配布した。

経緯：全国的に台風やゲリラ豪雨などによる土砂災害が発生し、警戒区域が指定されるなど緊急時の適切な対応が求められている。

土砂災害ハザードマップを作成することで、避難所、避難ルート、安全な避難方法の検討に役立てるとともに、紙ベースのハザードマップを全戸配布し、避難等に役立てることとした。

システム画面

水土里Maps? | with SIS7.1 ActiveX-Modeler ver.1.5.2014.11001

ホーム 作図 データ連携 ファイル マップ 編集 作成 トポロジー 空間解析 CAD 表示

オーバーレイ追加 オーバーレイマップ 主観図追加 クレイ インアウト 選択 ズーム 四角形 スケール指定 ギャザティア ドラッグ スナップ 連続スクロール アイテムプロパティ ハイパーリンク 選択 計測

所在等
派出所 bds
地形図25000
地形図2500
地形図2500(注記)
背景
地番図
農地
耕地
H26地番図 bds
H260101地番図 bds
農道
農業用排水施設
土壌
補償施設
所在地
区域
ユーザ図形
付箋
土砂災害区域
警戒区域色塗り用 bds
警戒区域 bds
溪流名のラベル表示
特別警戒区域 bds
C:\Users\User\Desktop\箱根町
警戒区域地番図 bds

土砂警戒による懸念領域
土砂災害発生危険領域

土砂警戒による懸念領域
土砂災害発生危険領域

71980.51-80132.91.0 アイテムを選択, Shiftで選択/選択解除, Ctrlでコピー admin 1:13479

はこね防災マップ

～土砂災害ハザードマップ～

●箱根、箱根・元箱根、箱根地域圏●



災害から命を守るために、各地域、各家庭でご活用ください。

箱根町
平成27年3月

事前の心がけ

- 避難先や避難経路を確認しよう。
- 避難先や避難経路の確保を確認しよう。
- 避難先や避難経路を広く、複数に決めておこう。
- 避難先や避難経路を確認する際は、道路の状況を確認しよう。

避難をするときは

- 避難行動要項策定の避難先などの情報に注意し、目的地を確認しよう。
- 目的地や避難先、避難経路を確認しよう。
- 避難行動要項策定の避難先などの情報に注意し、目的地を確認しよう。
- 目的地や避難先、避難経路を確認しよう。
- 避難行動要項策定の避難先などの情報に注意し、目的地を確認しよう。
- 目的地や避難先、避難経路を確認しよう。

地震に備えて

- 地震の揺れに備え、家具の固定や、避難経路の確認、避難先を確認しよう。
- 避難行動要項策定の避難先などの情報に注意し、目的地を確認しよう。
- 目的地や避難先、避難経路を確認しよう。
- 避難行動要項策定の避難先などの情報に注意し、目的地を確認しよう。

情報の入手方法

最新情報や最新の入手方法を紹介します。これらの情報を活用し、避難行動の判断の参考にしてください。

避難行動要項策定の避難先
 避難行動要項策定の避難先を確認してください。

避難行動要項策定の避難経路
 避難行動要項策定の避難経路を確認してください。

避難行動要項策定の避難先・避難経路
 避難行動要項策定の避難先・避難経路を確認してください。

避難行動要項策定の避難先・避難経路
 避難行動要項策定の避難先・避難経路を確認してください。

土砂災害について

土砂災害は大雨や大雪によって、斜面が崩壊し、崖が崩れ、土砂が落下したり、土石流が発生したり、河川が氾濫したり、橋が壊れたり、道路が寸断したり、家屋が倒壊したり、人命が犠牲になるなど、大きな被害をもたらす災害です。

土石流
 大雨や大雪によって、斜面が崩壊し、崖が崩れ、土砂が落下したり、土石流が発生したり、河川が氾濫したり、橋が壊れたり、道路が寸断したり、家屋が倒壊したり、人命が犠牲になるなど、大きな被害をもたらす災害です。

崖崩れ
 大雨や大雪によって、斜面が崩壊し、崖が崩れ、土砂が落下したり、土石流が発生したり、河川が氾濫したり、橋が壊れたり、道路が寸断したり、家屋が倒壊したり、人命が犠牲になるなど、大きな被害をもたらす災害です。

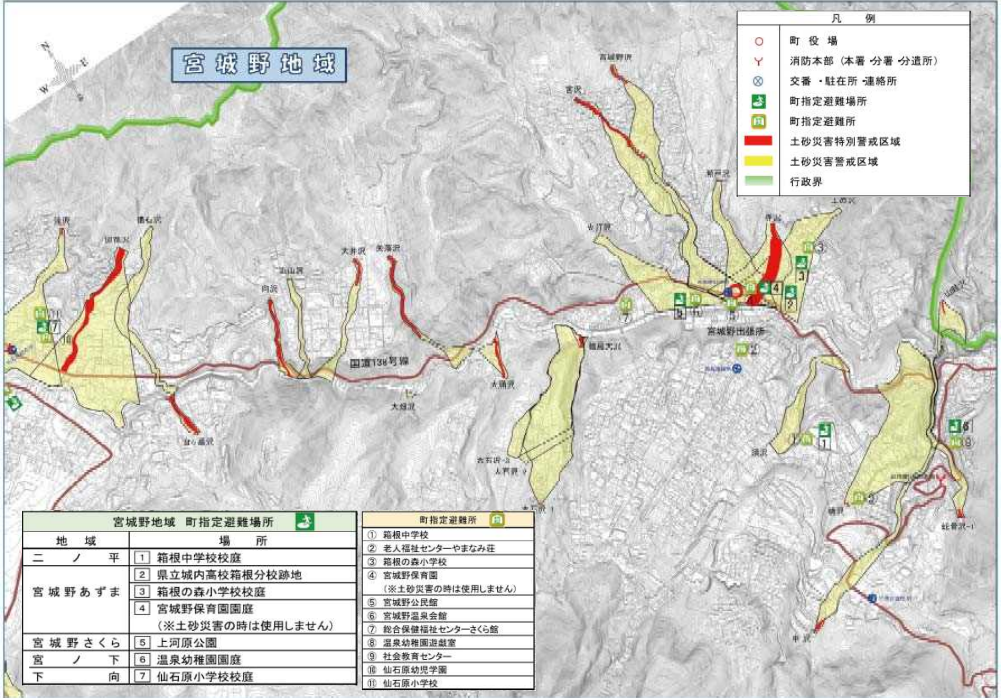
河川氾濫
 大雨や大雪によって、河川が氾濫したり、橋が壊れたり、道路が寸断したり、家屋が倒壊したり、人命が犠牲になるなど、大きな被害をもたらす災害です。

避難訓練

避難訓練は、災害発生時の避難行動について、安全な避難方法を学ぶ機会となるだけでなく、災害時の対応の練習にもなります。

災害時伝言ダイヤル

災害発生時に、携帯電話が通じない場合に、災害時伝言ダイヤル（171）を利用し、家族や近所の人へ連絡することができます。



各家庭配布用土砂災害ハザードマップの表示項目

対象区域、公共施設（警察署、消防署、役場関係）、避難所、避難場所、幹線道路 等

期待される効果

水土里情報システムに土砂災害ハザードマップを搭載したため、最新情報での対応が可能となる。

今後の活用予定

空中写真の更新と併せて最新情報更新や、河川氾濫区域のレイヤを追加するなど様々な災害等に対応できるシステムの構築を目指すとともに、このようなものを他市町村へ波及するためのPRを進める。

お問い合わせ先

神奈川県土地改良事業団体連合会 業務部 事業課 046-231-3242

農林水産省農村振興局整備部設計課計画調整室(細川、久貝) 03-6744-2201(直通)